



こちら
中央区です
Chuo
1月号
平成30年

中央区役所
〒860-8618 中央区手取本町1番1号 ☎096-328-2555(代表)

・総務企画課 ☎096-328-2610
・区民課 ☎096-328-2240
・福祉課 ☎096-328-2311
・保護課 ☎096-328-2320
・保健子ども課 ☎096-328-2419
・中央税務課 ☎096-328-2181

中央区まちづくりセンター ☎096-328-2232

中央区の人口 (平成29年11月1日現在推計人口) **人口** 188,033人(+200) **世帯** 98,077世帯(+194) **面積** 25.45km² (国土地理院公表値)

中央区ニュース

平成29年度第3回中央区まちづくり懇話会を開催しました

11月15日(水)、中央区まちづくり懇話会を開催しました。まちづくり懇話会は、中央区のまちづくりについて、公募を含む各分野の代表の方からご意見をうかがう場です。今回は、「次年度の中央区まちづくり事業」、「中央区まちづくり事業アイデア提案」について活発な意見交換をし、多様な視点からご意見をいただきました。



(中央区役所総務企画課)

中央区まちづくりセンターです

新年明けましておめでとうございます。



出水校区、砂取校区を担当しています地域担当職員黒田です。ご存知のとおり、両校区とも観光地として有名な「水前寺」を中心に、地域の方々が主体となり、水前寺地区の賑わいの創出や魅力を伝えるべく、様々な地域活動やイベントを行っておられます。まだまだ震災からの復旧・復興が進む中ではありますが、少しでも地域の皆さんのチカラになれるよう、日頃より顔の見える関係を築き、地域に合った「まちづくり」を一緒になって取り組んでいきます！
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

出水、砂取校区担当
黒田 昌吾

専門医による心の健康相談 無料

「何日も眠れなくてつらい」「食欲がなく、気持ちが落ち込み何もする気がおこらない」「受診させたくても本人に病気の認識がない」など、心の病気で悩むの方、気軽に相談ください。

日時 1月22日(月) 午後2時～4時
場所 中央区役所3階保健子ども課相談室
内容 専門医による個別相談
対象 心の病気の方や家族の方など
定員 2組(先着順)※予約制
申込み 1月19日までに、電話で中央区役所保健子ども課へ

防災

そなえる防災講座 無料

今月は、災害時における介護に関する備えについてお聞きします。

日時 1月24日(水) 午前10時～正午
場所 くまもと県民交流館パレア9階
演題 「熊本地震の取組みから学ぶ」
講師 石本 淳也さん(日本介護福祉士会・熊本県介護福祉士会会長)
対象 どなたでも
定員 35人(先着順)
申込み 1月5日から電話(☎096-334-1500)またはホームページ(higomaru-call.jp)でひこまるコールへ
(中央区役所総務企画課)

みなし仮設住宅など入居者の個別相談会 無料

期日 2月2日(金)～4日(日)
時間 午前9時～午後4時 ※各回20分間
①午前9時～②9時半～③10時～④10時半～⑤11時～⑥11時半～⑦午後1時～⑧1時半～⑨2時～⑩2時半～⑪3時～(4日除く)⑫3時半～(4日除く)

場所 市庁舎14階大ホール
内容 ①法律相談 ②住宅融資相談 ③住宅再建相談 ④ローン・家計相談 ⑤民間賃貸住宅相談 ⑥公営住宅相談 ⑦みなし仮設等期間延長相談 ⑧被災宅地復旧支援相談 ⑨その他被災者支援制度相談

対象 中央区内のみなし仮設住宅などに入居する方
申込み 必ず事前予約をしてください。電話で中央区地域支え合いセンター(☎096-328-2105)へ(先着順)
※一世帯2つまで予約可。

子育てサークルに参加しませんか

各校区で子育てサークルが開催されています。子育て中のママ同士や、地域の方、保健師と話ませんか。妊婦さんもぜひ参加ください。



校区	日時	内容・場所
白山	1月9日(火) 午前10時～11時半	講話:体を動かそう(白山コミュニティセンター)
壺川	1月11日(木) 午前10時～正午	ジャム作り(壺川コミュニティセンター)
白川	1月16日(火) 午前10時～11時半	鬼退治大作戦&おしゃべり会(白川コミュニティセンター)
碩台	1月22日(月) 午前10時～正午	3B体操(碩台コミュニティセンター)

※校区によっては参加費がかかるものもあります。詳しくは、中央区役所保健子ども課へ。

認知症介護家族のつどい

介護の悩みを打ち明けて気持ちを分かち合い本音が話せる場です。

こもれびひろば
期日 1月10日(水)、19日(金)
場所 水前寺高齢者複合施設(中央区国府1丁目3-15)
申込み 電話でささえりあ水前寺(☎096-362-0065)へ

もやいのひろば
期日 1月27日(土)
場所 風流街もやい館グループホーム五福(中央区細工町4丁目34-1)
申込み 電話でささえりあ熊本中央(☎096-319-0222)へ

【共通事項】
時間 午後1時半～3時半
対象 認知症の方を介護する家族
費用 100円 (中央区役所福祉課)

育児相談 無料

子どもの発育・発達や子育ての悩みごと、離乳食の進め方など気軽に相談ください。

日時 1月15日(月)、22日(月)、29日(月) 午前9時～10時半
場所 健康センター大江分室(ウエルパルクまもと3階)
内容 身長・体重の測定、行動や言葉の相談、歯に関する相談、離乳食・幼児食のすすめ方など
対象 中央区に住む乳幼児と保護者
持参物 親子(母子)健康手帳
申込み 当日直接会場へ
(中央区役所保健子ども課)

魅力再発見 城下町くまもと散策
出水南界隈③
「諏訪神社」

出水8丁目の閑静な路地を歩いていると、悠然と立つ楠に目を惹かれます。諏訪神社境内にあるこの大木の高さはおよそ22m、樹齢は400年を超えており、熊本市「緑に関する条例」による指定保存木とされています。近づくくと聞こえてくる、コトコトという静かな水音。境内入り口の左手にある手水舎で「神の足跡」と呼ばれていた池からくみ上げられる水は、今でこそ電動ポンプを利用していますが、昔は自然にわき出していたそうです。参拝者が手と口を清めるための手水舎ですが、意外なことに出水地区でこれが設けられている神社は多くはありません。笠木の両端が少し反り上がった鳥居をくぐると、2匹の狛犬が守護する境内が見渡せます。諏訪神社は、建御名方神とその姫君を農業、水、家内安全の神として祀っており、神殿横のしめ縄

で囲われた井戸には「その井戸水で湧かした甘酒を乳の出ない母親が飲めば、よく乳がでるようになる」という伝承が残っています。

諏訪神社はもともと今より北西にありましたが、幕末の火災によりそれまで祈禱所であったと伝えられる現在地に移転され、今日まで人々の心の拠り所として出水の町に社を構えています。

【参考文献】
・「出水と周辺地域の自然と歴史・文化遺産」(熊本出水南校区ふるさとづくり推進 自然と歴史・文化の会編)
・「出水南の自然と歴史・文化」(熊本市出水南校区街づくり推進委員会編)

(中央区役所総務企画課)